【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成22年3月4日(2010.3.4)

【公表番号】特表2009-524158(P2009-524158A)
【公表日】平成21年6月25日(2009.6.25)
【年通号数】公開・登録公報2009-025
【出願番号】特願2008-551501(P2008-551501)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/30　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　50/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　３４０Ｚ
Ｇ０６Ｆ　17/30　１７０Ｚ
Ｇ０６Ｆ　17/60　１２４

【手続補正書】
【提出日】平成22年1月12日(2010.1.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
サーチを行う方法であって、
クエリ・ソースからクエリを受信する工程と、
前記クエリに応答してサーチを行うことが可能な、前記クエリのコンテンツに基づいて前記クエリに関連付けられた人間のサーチャーを自動的に選択する工程と、
前記クエリに対するサーチを行い、サーチ結果を生成する旨の前記クエリを前記人間のサーチャーに提示する工程であって、前記サーチャーは前記サーチ結果をレビューする工程と、
前記サーチャーによってレビューされた前記サーチ結果を前記クエリ・ソースに供給する工程と
を含む方法。
【請求項２】
請求項１記載の方法であって、前記選択する工程は、前記クエリに一致するサーチャーを求めて、サーチャーによって選択されたキーワードのデータベースをサーチする工程を含む方法。
【請求項３】
請求項１記載の方法であって、
サーチャーをキーワードと関連付ける工程を含み、
サーチする工程は、前記クエリのキーワードを、サーチャーと関連付けられた前記キーワードと比較する工程を含む方法。
【請求項４】
請求項１記載の方法であって、前記選択する工程は、第１のサーチャーを選択する工程を含み、前記第１のサーチャーは、キーワードを求め、前記キーワードに一致する第２のサーチャーを求めてデータベースを自動的にサーチし、前記クエリを前記第２のサーチャーに自動的に供給する方法。
【請求項５】

請求項４記載の方法であって、ユーザの匿名の一意の識別子、前記クエリの転写、及び前記クエリのカテゴリが前記第２のサーチャーに転送され、前記第２のサーチャーは、前記キーワードに関連付けられた、最高ランクのサーチャーである方法。
【請求項６】
請求項１記載の方法であって、コメントが、前記サーチ結果に加えて前記クエリ・ソースに前記サーチャーによって供給され、前記コメントが前記サーチ結果の要約である方法。
【請求項７】
請求項１記載の方法であって、
キーワードについて人間のサーチャーを登録する工程と、
前記キーワードをランク付けする工程と、
前記キーワードに基づいて前記サーチャーをランク付けする工程と、
前記クエリの最高ランクのキーワードを求める工程であって、前記サーチャーは、前記クエリ・ソースから受信された前記クエリを修正する工程と、
前記修正されたクエリ、及び元のクエリを第２のサーチャーに自動的に転送する工程と、
前記修正されたクエリの最高ランクのキーワードに関連付けられた前記第２のサーチャーのランク付けに基づいて前記第２のサーチャーを選択する工程と
を含み、
前記供給する工程の前に、前記サーチ結果が前記第２のサーチャーによって得られ、レビューされる方法。
【請求項８】
請求項１記載の方法であって、
前記クエリが、人間のサーチャーによって先行してサーチされているか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に応じて、前記人間のサーチャーによって選択された先行するサーチ結果を供給する工程であって、前記サーチ結果は、前記クエリの最高ランクのキーワードについての最高ランクのサーチ結果である工程と
を含む方法。
【請求項９】
請求項１記載の方法であって、
前記選択する工程は、前記キーワードについて登録されたサーチャーの数に基づいてランク付けされたキーワードを含むデータベースに対して前記クエリのキーワードを比較する工程と、前記クエリに一致する前記データベースの最高ランクのキーワードに関連付けられた最高ランクのサーチャーを選択する工程と
を含む方法。
【請求項１０】
請求項１記載の方法であって、
音声クエリをテキスト・クエリに、第２のサーチャーである人間の転写者によって転写する工程、及び前記クエリの最高ランクのキーワードを求める工程を更に含む方法。
【請求項１１】
請求項１記載の方法であって、
先行するクエリをキーワードに基づいてランク付けする工程と、
最高ランクの先行するクエリを前記クエリに基づいて選択する工程と、
前記最高ランクの先行するクエリを前記クエリ・ソースに供給する工程と、
前記最高ランクの先行するクエリが受け入れられたか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に応じて、前記最高ランクの先行するクエリに関連付けられたサーチ結果を前記クエリ・ソースに供給する工程と、
前記判定する工程に応じて、前記先行するクエリのランク付けを調節する工程と
を含む方法。

【請求項１２】
請求項１記載の方法であって、前記クエリ・ソースは携帯電話機を含み、前記クエリはテキスト・メッセージを含む方法。
【請求項１３】
請求項１２記載の方法であって、前記結果は、前記携帯電話機によって表示されるテキスト・メッセージを含む方法。
【請求項１４】
請求項１記載の方法であって、前記クエリ・ソースは携帯電話機を含み、前記結果は、前記サーチャーによって構成されるテキスト・メッセージのうちの１つを含む方法。
【請求項１５】
請求項１記載の方法であって、前記クエリは音声クエリを含み、前記選択する工程は、発話キーワードに応じて選択する方法。
【請求項１６】
請求項７記載の方法であって、前記第２のサーチャーによって前記サーチが行われている時間中に、前記サーチャーによって選択された広告を提示する工程を更に含む方法。
【請求項１７】
請求項１記載の方法であって、前記受信する工程、前記選択する工程、前記提示する工程、及び前記供給する工程中に広告をユーザに提示する工程を更に含む方法。
【請求項１８】
請求項１６記載の方法であって、前記広告は、前記クエリのキーワードに関連付けられた前記広告のランク付けに基づいて選択されたビデオ広告である方法。

【請求項１９】
請求項１記載の方法であって、
キーワードをランク付けする工程と、
ビッドに基づいてキーワードについての広告をランク付けする工程と、
前記クエリについての最高ランクのキーワードを求める工程と、
前記ランク付けに基づいて前記サーチャーに前記広告を順番に提示する工程と、
前記サーチャーが広告を選択したか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に基づいて前記広告をランク付けする工程と、
最高ランクの広告をユーザに供給する工程と
を更に含む方法。
【請求項２０】
請求項１記載の方法であって、
前記サーチ結果がユーザによって受け入れられたか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に応じて、前記サーチャーに対して報酬を与える工程と
を更に含む方法。
【請求項２１】
請求項１９記載の方法であって、
ユーザが広告に応答したか否かを判定する工程と、
前記サーチャーが前記広告を選択したか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に応じて、報酬を前記サーチャーに与える工程と
を更に含む方法。
【請求項２２】
請求項１記載の方法であって、前記選択する工程は、
複数の役割を複数の、人間のサーチャーに割り当てる工程と、
第１の役割に割り当てられた人間のサーチャーに通知する工程と、
前記人間のサーチャーが通知に応答したか否かを判定する工程と、
前記判定する工程に応じて、第２の役割に割り当てられた人間のサーチャーに通知する工程と

を含む方法。
【請求項２３】
システムであって、
ユーザがクエリを入力することを可能にするユーザ・システムと、
サーチャーのランク付け、キーワードのランク付け、及び前記クエリのコンテンツに基づいて、前記クエリをサーチするためのサーチャーを自動的に選択するサーバと、
前記サーチャーが、前記クエリに対するサーチ結果をサーチすることを可能にするサーチャー・システムであって、前記サーチャーは、前記サーチ結果をレビューし、前記レビューされたサーチ結果を前記ユーザに供給するサーチャー・システムと
を備えるシステム。
【請求項２４】
コンピュータにサーチを実行させるために実施されたプログラムを有するコンピュータ読み取り可能な媒体であって、
クエリ・ソースからクエリを受信する機能と、
前記クエリに応答してサーチを行うことが可能な、前記クエリのコンテンツに基づいて前記クエリのコンテンツに関連付けられた人間のサーチャーを自動的に選択する機能と、
前記クエリに対するサーチを行い、サーチ結果を生成する旨の前記クエリを前記人間のサーチャーに提示する工程であって、前記サーチャーは前記サーチ結果をレビューする機能と、
前記サーチャーによってレビューされた前記サーチ結果を前記クエリ・ソースに供給する機能と
を備えたコンピュータ読み取り可能な媒体。